

令和2年度第2回印西市文化財審議会会議録

1. 開催日時 令和3年3月8日（月）午後2時～午後3時
2. 開催場所 印西市役所 41会議室
3. 出席者 一島委員、岡崎委員、横山委員、酒井委員、高橋委員、西山委員、石井委員
4. 欠席者 滋賀委員、富田委員
5. 傍聴者 1名（定員5名）
6. 事務局 生涯学習課 鈴木課長、唐澤、木村
7. 会議内容（すべて公開）
 1. 開会
 2. 課長あいさつ
 3. 議題
 - （1）令和2年度事業報告について
 - （2）令和3年度事業計画（案）について
 - （3）その他
東海道遺跡から出土した石器について（報告）
 4. その他
 5. 閉会

8. 会議録

1及び2 開会、課長あいさつ

3. 議事

- （1）令和2年度事業報告について

《事務局説明》

資料をもとに令和2年度事業報告を説明

《委員意見》

委員：石造物調査は何点ほど調査したのか？

⇒印旛地区の石造物の所在調査を1,200点ほど調査した。これをもとに今後悉皆調査を行っていく予定になっている。

委員：石造物調査はどちらの先生にお願いしているのか？

⇒本埜地区は池上本門寺の学芸員の先生にお願いしており、印旛地区はまだ決まっていな

い。

委員：民具はどのようなものがあるのか？整理事業というのは台帳を基に整理したのか、それとも台帳を作成したのか？

⇒今回の整理作業は、整理された台帳をもとにして民具の活用ということで来年度に出前講座を考えている。そのための整理作業を行った。

委員：台帳以外のものはなかったのか？

⇒民具の受け入れは随時行っているのでまだ台帳に載せていないものもある。今回は整理されたもののうちから選出して活用できるようにした。

委員：貝化石の大原コレクションの台帳はまだないと聞いている。今後の整理作業で作っていきたいと考えている。

⇒よろしくお願いいたします。

委員：印西市には文化財関係の担当部署が、印旛歴史民俗資料館、木下交流の杜歴史資料センター、文化系の3つあるが、寄贈の受け入れや保存管理はどの部署で行っているのか？

⇒3つのすべての部署で寄贈の受け入れ及び保存管理を行っている。

委員：印旛歴史民俗資料館、木下交流の杜歴史資料センター、歴史資料保管庫は誰でも申込みすれば見学できるのか？

⇒印旛歴史民俗資料館と木下交流の杜歴史資料センターは、申込みしなくてもどなたでも見学できるが、歴史資料保管庫は生涯学習課へ事前の連絡が必要となる。

会長：他に意見がなければ、令和2年度事業報告について承認いただく方は挙手をお願いしたい。

全員挙手 令和2年度事業報告承認

（２） 令和3年度事業計画（案）について

《事務局説明》

資料をもとに令和3年度事業計画（案）を説明

《委員意見》

委員：文化財の防災訓練の時は実際の仏像を使って訓練するのか？

⇒同じ大きさの人形を使って持ち出し訓練を行うことを予定している。

委員：令和２年度に修理した建造物の報告書は令和３年度に作成しないのか？

⇒ 国へは提出済みであるが、一般向けの報告書はないので、今後検討していきたい。

委員：貝化石採集観察会の場所が木下万葉公園と市内貝化石採集地となっているが、木下万葉公園は指定地なので採集できないのではないかと？どこで採集するのか？

⇒委員のおっしゃるとおり木下万葉公園は指定地なので採集はできなくて見学のみである。貝化石の採集観察会は近くの民地をお借りしてそこで行っている。

会長：他に意見がなければ、令和３年度事業計画（案）について承認いただく方は挙手をお願いしたい。

全員挙手 令和３年度事業計画承認

（３）その他

《酒井委員》

東海道遺跡から出土した石器について（報告）

委員：このように単独で出土することがあるのか？

⇒ないとはいえない。

委員：これは３万年位前のものか？

⇒３万年前より少し古いと思われる。

委員：石材の材質は何か？

⇒珪質頁岩である。

４．その他

次期文化財審議委員の委嘱について

次期会議開催時期について令和３年７月頃を予定

５．閉会

会議資料

次第、令和２年度事業報告について、令和３年度事業計画（案）について

令和２年度第２回印西市文化財審議会会議録は、事実と相違ないことを承認する。

令和３年３月２４日

印西市文化財審議会委員

石 井 明 子